

受検番号	
------	--

# 社 会

## 注 意

- 1 開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答は、全て解答用紙に記入下さい。
- 3 解答を選択肢から選ぶ問題は、記号で書き下さい。
- 4 問題用紙は、冊子の形になっています。
- 5 問題は、表紙の裏を1ページとし、6ページまであります。開始の合図で問題用紙の各ページを確認し、始め下さい。
- 6 問題用紙の表紙と解答用紙の受検番号欄に、それぞれ受検番号を記入下さい。

1

愛花さんのクラスでは、社会科の授業で、身近な食事の材料の生産と貿易について調べています。その中で愛花さんのグループは「天ぷらうどん」の材料に関連することを調べることになり、グループのメンバーで分担して資料を集めました。次の1から3までの各問いに答えなさい。

愛花さんのグループが調べることにした材料



- 1 愛花さんは、だしの原料となるこんぶとかつおについて、資料1と資料2を見つけました。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

資料1 養殖こんぶの収穫量上位の道県

(2013年)	
都道府県	収穫量 (t)
北海道	24,961
岩手県	9,588
宮城県	613
その他	248

[農林水産省資料より作成]

資料2 生鮮かつおの水あげ量上位の港

(2013年)	
漁港 (都道府県)	水あげ量 (t)
気仙沼 (宮城県)	22,415
勝浦 (千葉県)	15,652
鹿児島 (鹿児島県)	8,567
その他	19,162

[農林水産省資料より作成]

略地図

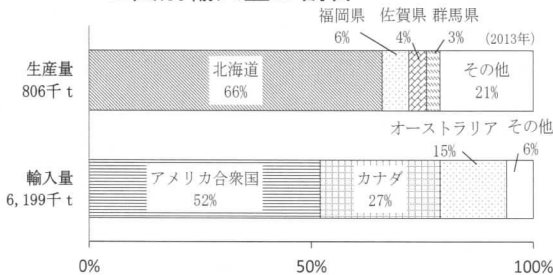
(矢印は海流を示す)



- (1) 愛花さんは、資料1より岩手県と宮城県は北海道に次いで養殖こんぶの収穫量が多いことに気がつき、養殖が行われる海岸の地形について調べました。岩手県から宮城県に続く、入り組んだ海岸地形を何というか。書きなさい。
- (2) 愛花さんは、資料2から宮城県気仙沼港で生鮮かつおの水あげ量が多いことに気がつきました。さらに調べると、宮城県の沖合にはよい漁場があることがわかりました。よい漁場となる理由を、略地図を見て書きなさい。

- 2 誠さんは、うどんの原料である小麦について、資料3と資料4を見つけました。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

資料3 日本における小麦の都道府県別生産量と国別輸入量の割合



[「日本国勢図会 2014/15」より作成]

資料4 小麦の生産量・輸出量・輸入量の上位国

(2013年)

生産量 (千t)	輸出量 (千t)	輸入量 (千t)
中国 121,926	アメリカ合衆国 33,198	エジプト 10,288
インド 93,510	カナダ 19,808	ブラジル 7,273
アメリカ合衆国 58,105	フランス 19,639	インドネシア 6,738
ロシア 52,091	オーストラリア 18,002	アルジェリア 6,305
フランス 38,651	ロシア 13,796	日本 6,199
カナダ 37,530	ドイツ 8,224	イタリア 5,793
ドイツ 25,019	ウクライナ 7,762	中国 5,507
世界計 710,958	世界計 162,798	世界計 161,717

[「世界国勢図会 2017/18」などより作成]

- (1) 誠さんたちは、資料3と資料4を見て、小麦の生産や貿易についてわかることを話し合いました。小麦の生産や貿易について適切に表しているものはどれか。次のアからエまでのの中から1つ選びなさい。
- ア 中国の小麦生産量は日本の生産量の200倍以上で世界最大だが、輸入量の上位国でもある。
- イ 小麦の生産量が多い国は北半球に位置している。一方、小麦輸入量上位3カ国は赤道上の国である。
- ウ カナダでは小麦生産量の50%以上を輸出しており、日本の輸入量の25%以上はカナダからである。
- エ 日本では小麦の国内生産量が輸入量を上回っており、なかでも北海道での生産割合が60%以上である。
- (2) 誠さんは、資料4で各国の小麦の生産量と輸出量に注目し、フランスの輸出量が生産量の約半分を占めていることに気がつきました。フランスの多くの地域では、小麦などの生産と家畜の飼育を組み合わせた農業が行われている。この農業を何というか。書きなさい。

3 若菜さんは、天ぷらうどんに使われるえびについて調べる中で、資料5を見つけ話し合っています。後の(1)から(3)の問いに答えなさい。

**資料5 日本におけるえびの国内漁獲量と国別輸入量**

(2015年)

		数量 (t)
国内漁獲量		17,176
輸入量	ベトナム	31,130
	インド	31,036
	インドネシア	25,413
	アルゼンチン	14,332
	その他	55,467

[農林水産省資料より作成]

**話し合い**

愛花さん：天ぷらうどんの材料を調べてみると、えびについては、国内漁獲量より輸入量がずいぶん多いことがわかるね。

誠さん：そうだね、海外から輸入したもののほうが国内で生産したものより値段が安い場合もあるよね。

若菜さん：貿易をとおして、世界の国々はどのように結び付いているのかな。調べてみよう。

(1) 若菜さんたちは、貿易をとおして、世界が結び付きを強めていることと、国際分業が行われていることがわかりました。国際分業とはどのようなことか。書きなさい。

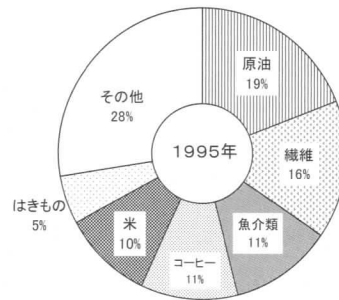
若菜さんは、ベトナムからのえびの輸入量が多いことに関心をもち、ベトナムの経済についての資料6と資料7を集めました。

**資料6 ベトナムの経済をめぐる動き**

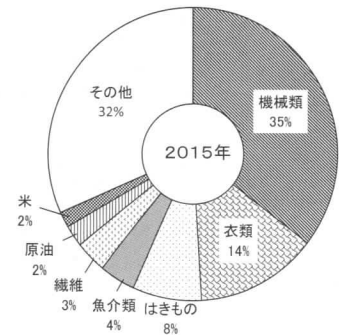
1986年 市場経済のしくみを導入する。  
 1995年 A S E A Nに加盟する。  
 1998年 A P E Cに正式に参加する。  
 2009年 日本と経済連携協定を結ぶ。

[外務省資料より作成]

**資料7 ベトナムの輸出額と輸出品の割合**



輸出額5,448百万ドル



輸出額162,017百万ドル

[「世界国勢図会2017/18」などより作成]

(2) 資料6の下線部は、東南アジア地域の国が加盟している機構である。この機構が設立された目的を適切に表しているものはどれか。次のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 地域の経済面での発展を求めて、政治や経済の協力を進める。
- イ 地域経済の安定を目指し、お金や労働者の移動を自由に行うブロック経済を進める。
- ウ 地域の平和と安定を目指し、安全保障分野での統合を進める。
- エ 地域が一つの国になることを求めて、政治や経済だけでなく外交面での統合を進める。

(3) 若菜さんは、資料7を見てベトナムの輸出額と輸出品目が、1995年から2015年において変化したことに気づきました。変化した理由について、資料6の内容をふまえて「グローバル化」という語を用いて説明しなさい。

## 2

健さんのグループは、歴史の学習のまとめとして、「きまりや法と社会の動き」というテーマで、メンバーで分担して調べ、表にまとめて話し合いました。後の1から4までの各問いに答えなさい。

## 表

時代区分	きまりや法	きまりや法の特徴や調べた内容の一部	きまりや法に関連した社会の動き
古代	十七条の憲法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役人の心がまえが示されている。</li> <li>・和を尊ぶこと、三宝を敬うこと等について定められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛鳥地方を中心に、仏教文化が栄えた。</li> </ul>
	大宝律令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>a</b> 「律」と「令」について示されている。</li> <li>・役所の名称や仕事の内容が定められている。</li> <li>・地方を国・郡などに分け、国司・郡司などをおくことが定められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都と地方を結ぶ道路が整備された。</li> <li>・ <b>b</b> <u>戸籍がつくられ、それをもとに口分田が与えられた。</u></li> </ul>
中世	御成敗式目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御家人の権利や義務が示されている。</li> <li>・守護の職務、土地の所有権等について定められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>c</b> 将軍と御家人との主従関係をもとに、<b>d</b> <u>鎌倉幕府の組織</u>が成り立っていた。</li> </ul>
近世	武家諸法度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大名に対する義務や禁止事項が示されている。</li> <li>・学問や武芸に励むこと等について定められている。</li> <li>・参勤交代について定められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朱子学が広がった。</li> <li>・街道が整備され、宿場、関所がおかれた。</li> </ul>
近代	大日本帝国憲法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジアで初めての近代的な憲法として発布された。</li> <li>・ <b>e</b> <u>帝国議会</u>、内閣、裁判所等について定められている。</li> <li>・外交や条約締結について定められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回衆議院議員選挙が行われ、自由民権運動を進めてきた人々が議席の過半数を占めた。</li> <li>・外国との不平等条約の改正がすすんだ。</li> </ul>

1 健さんは、古代に定められた、十七条の憲法と大宝律令について調べています。次の(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) 健さんは、十七条の憲法には、孔子によって説かれた教えが取り入れられていることに気づきました。この教えの名称は何か。書きなさい。

(2) 下線部 **a** について、健さんは、大宝律令の「律」と「令」がそれぞれ何を表しているかを調べました。「律」と「令」のそれぞれの意味について、適切に表しているものはどれか。次の **A** から **E** までの中から1つ選びなさい。

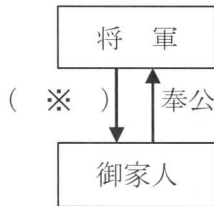
- A** 「律」は外交のきまり、「令」は政治のきまりを表している。  
**I** 「律」は刑罰のきまり、「令」は外交のきまりを表している。  
**U** 「律」は刑罰のきまり、「令」は政治のきまりを表している。  
**E** 「律」は政治のきまり、「令」は刑罰のきまりを表している。

(3) 下線部 **b** について、健さんは、大宝律令が定められた後の農村のようすについて調べました。このころの農村のようすについて、適切に表しているものはどれか。次の **A** から **E** までの中から1つ選びなさい。

- A** 土地を失い小作人となる農民や、富を得て資本家になる地主が現れた。  
**I** 惣と呼ばれる自治組織がつくられ、村のおきてが定められた。  
**U** 年貢納入や犯罪防止に連帯責任を負わせるため、五人組の制度がつくられた。  
**E** 租・調・庸の税や兵役、労役などの負担が重いため、逃亡する人々が現れた。

2 春子さんは、中世と近世に定められた、御成敗式目や武家諸法度について調べています。後の(1)から(3)の問いに答えなさい。

資料1 将軍と御家人との主従関係



略地図



資料2 江戸幕府の全国支配のしくみ

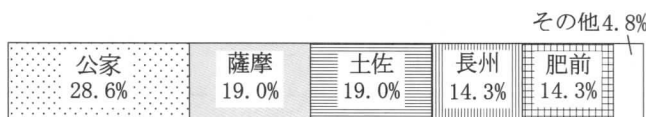
- ・ 全国の土地の約4分の1を支配した。
- ・ 全国の重要な都市を幕府領とした。
- ・ 貨幣をつくる権限を独占した。
- ・ 各藩が互いに監視しあうようにした。

- (1) 下線部 c について、春子さんは、将軍と御家人との主従関係を資料1にまとめています。(※)にあてはまる語は何か。書きなさい。
- (2) 下線部 d について、春子さんは、鎌倉幕府の組織を調べるなかで、承久の乱の後、幕府は京都に六波羅探題をおいて、西日本へ支配を広げていったことがわかりました。幕府はどのように支配を広げていったのか。略地図を見て六波羅探題の役割にふれながら、説明しなさい。
- (3) 春子さんは、江戸幕府の全国支配のしくみについて調べ、資料2にまとめました。武家諸法度や資料2のしくみにより、江戸時代はどのような時代になったのか。適切に表しているものを、次のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 幕府に対抗する武士が南朝と北朝に分かれ、全国的な内乱が続く時代になった。
- イ 幕府が各藩の特産品などを専売制にして利益をあげ、軍備を増強する時代になった。
- ウ 幕府が国の経済を支配し、大名を統制することで、長い間戦乱のない時代になった。
- エ 幕府が検地を行って年貢を徴収し、刀狩で農民から武器を取り上げ、平和な時代になった。

3 下線部 e について、夏夫さんは、大日本帝国憲法に定められている帝国議会について調べるなかで、資料3、資料4を見つけ、帝国議会が開設されるまでと、開設された後では政治の進め方が変わったことがわかりました。どのように変わったのか。資料3、資料4を見て、「選挙」、「憲法」の両方の語を用いて書きなさい。

資料3 新政府における太政官の出身別構成割合 (1871年8月)



〔「日本官僚制総合事典」より作成〕

資料4 大日本帝国憲法第35条に示された内容

衆議院は、選挙法の定めるところにより、公選された議員によって組織する

4 健さんのグループは、古代から近代までの表を完成させて、さらに日本国憲法の政治のしくみについて話し合っています。会話文を読んで、後の問いに答えなさい。

話し合い

春子さん：戦後、日本国憲法が定められたけれど、どんな特色があるのかな。  
 夏夫さん：日本国憲法は、国の権力を3つの機関に分けていることが特色だね。  
 健さん：fなぜ権力を3つの機関に分けているのかな。

下線部 f について、権力を3つの機関に分けている理由を書きなさい。

**3** 泉さんたちの中学校は、ある大都市圏の中に位置するA市にあります。泉さんたちは、社会科の授業で国と地方の政治について学んだのち、グループで自分たちの住むA市の現状と課題について学習しています。次の1と2の各問いに答えなさい。

1 泉さんたちは、国と地方の政治のしくみについて学んだことを、それぞれカードにまとめました。後の(1)から(4)の問いに答えなさい。

**カード1 国の政治のしくみについて学んだこと**

- ① 日本国憲法の第4章で、国会は国権の最高機関とされている。
- ② 国会は、衆議院と参議院で構成され、予算の議決に関して衆議院の優越が認められている。
- ③ 内閣は、内閣総理大臣と国務大臣とで構成され、憲法で定められた仕事を行っている。

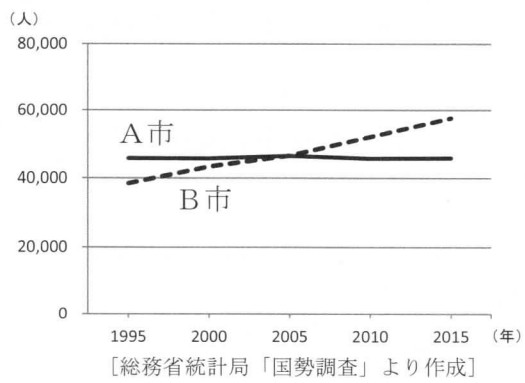
**カード2 地方の政治のしくみについて学んだこと**

- ① 日本国憲法の第8章に、地方自治についての規定がある。
- ② 地方公共団体の長である首長と地方議会がおかれ、住民のために政治を行う。
- ③ 地方公共団体は、地域住民の生活に結び付いたさまざまな仕事を行っている。

- (1) カード1の①について、日本国憲法で国の最高機関として国会だけに認められている仕事は何か。書きなさい。
- (2) カード2の②について、地方の政治では首長と地方議会の議員は住民による選挙で選ばれるが、カード1の国の政治における内閣総理大臣と国会議員はどのように選ばれますか。説明しなさい。
- (3) カード2の①について、地方公共団体が地域の実情に合った独自の活動が行えるようにするために、1999年に成立し2000年に施行された法律の名前は何か。書きなさい。
- (4) カード2の③について、地方の政治では選挙以外に直接請求権が認められている。なぜ、直接請求権が認められているのか。直接請求権の例を1つあげて説明しなさい。

2 泉さんたちは、A市の課題を明らかにするために、A市と同じ大都市圏内にあるB市と比較する資料1から資料3を見つけ、話し合っています。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

**資料1 A市とB市の人口推移**

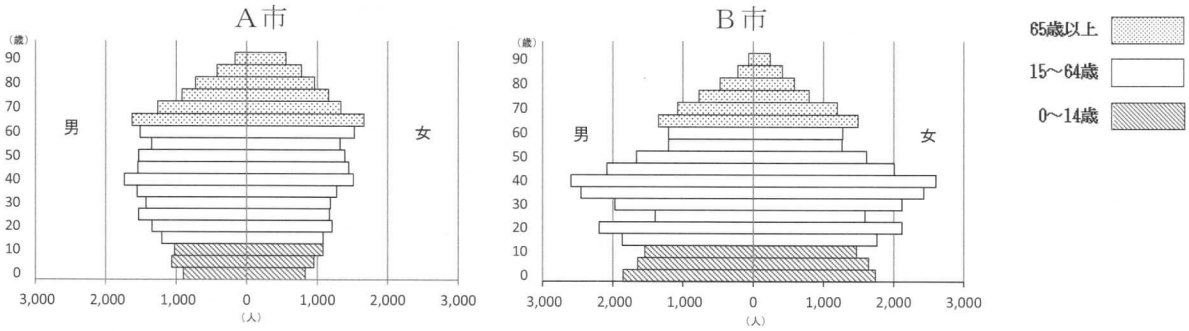


**資料2 A市とB市の比較**

	A市	B市		A市	B市
人口 (2015年) (人)	45,815	57,598	第2次産業就業者の割合 (%)	45.9	22.7
出生数 (2015年) (人)	338	755	第3次産業就業者の割合 (%)	50.2	72.3
死亡数 (2015年) (人)	484	282	製造品出荷額等 (2014年) (百万円)	1,105,684	24,479
転入者数 (2015年) (人)	1,346	3,456	年間商品販売額 (2013年) (百万円)	42,550	152,021
転出者数 (2015年) (人)	1,525	2,871	大型小売店数 (2014年) (店舗数)	5	13
大都市圏の中心となる市の市役所からそれぞれの市の市役所までの距離 (km)	30~40	10~20	1住宅あたり延べ面積 (2013年) (m <sup>2</sup> )	150.4	86.5

[総務省統計局資料などより作成]

資料3 A市とB市の人口ピラミッド（2015年）



[総務省統計局「国勢調査」より作成]

話し合い

泉さん：資料1を見ると、B市の人口は年々増加しているけれど、A市の人口はあまり変化がないね。

達矢さん：資料2を見ると、A市はB市と比べて第2次産業就業者の割合が高く、製造品出荷額等が多いことがわかるね。

康夫さん：達矢さんが見つけたこと以外にも、資料2を見ると、A市はB市と比べて（※）ということがわかるよ。

泉さん：資料3を見ると、A市とB市では人口ピラミッドの形がずいぶん違うね。

康夫さん：A市はB市に比べると、2015年では14歳以下の人は少ないね。

達矢さん：資料1と資料2からわかることと、資料3から今後のA市の人口のようすを考えると、人口の減少も心配されるね。A市の課題を解決する方法を考えてみよう。

泉さん：そうだね、私たちが課題を解決するよりよい方法を考えることができれば、A市に請願することもできるしね。

(1) A市はどのような特徴のある市と考えられますか。話し合いでの康夫さんの発言の（※）に入る適切なものはどれか。資料2を見て、次のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 1住宅あたりの延べ面積が狭く、第1次産業で働く人の割合も低い
- イ 大都市の中心部までの距離が近く、転入者数が多い
- ウ 出生数、死亡数がともに多く、大型小売店の数は少ない
- エ 第3次産業で働く人の割合が低く、年間商品販売額も少ない

(2) 泉さんたちは、A市の課題を解決する方法について話し合っ、次のようにまとめました。資料2と資料3を見て、次の①、②の方法を考えた理由をそれぞれ具体的に書きなさい。

泉さんたちが話し合っ考えた解決方法

- ① 出産、子育てについてのサービスを提供する。
- ② 働く場をより多く確保するとともに、住宅を手に入れやすくする支援を行う。